

平成18年5月24日

各位

会社名 日本ヒューム株式会社
代表者名 取締役社長 高尾重道
[コード番号5262 東証第一部]
問合せ先 常務取締役 野村静夫
[TEL. 03 - 3433 - 4111<代表>]

中期経営計画について

当社は、更なる企業価値の向上ならびに健全かつ持続的な成長を目指して平成18年度から3ヶ年にわたる当社グループの中期経営計画「New Hume Challenge計画」を下記概要のとおり策定いたしました。

記

1. 中期経営計画のビジョンと基本方針

(1) ビジョン

当社および当社グループは、社会的規範に則り当社グループの企業理念、経営方針等に基づいたCSR重視の経営〔コンプライアンス、環境の重視、品質、労働安全衛生、社会貢献などに配慮した事業活動〕を目指し、これを当社グループ全員が基本的指針にして行動する。

(2) 基本方針

“攻めの経営”を追求する強靱な企業体質へ変革する。

顧客第一主義に基づく新製品・新技術の開発による需要創造を推進する。

新規事業の開拓や新規市場への参入を図る。

企業間の連携強化等に対する積極的な取り組みなどにより事業領域の拡大や売上高の増加を目指す。

当社グループ全員がCS[顧客満足]の増大ならびに配当重視の株主施策の実施に向かって行動する。

CSR重視の経営をベースにして景気変動に左右されないフレキシブルな企業基盤の構築を目指す。

2. 中期経営計画の経営方針

(1) 事業領域の拡大

21世紀において成長し発展する企業グループとなるため、当社グループ全員が一丸となって新しい事業に積極的に取り組み、主力のコンクリート製品事業の拡大のみではなく新規事業への開発投資を行ない、企業領域の拡大を図る。

(2) 事業構造改革の推進

ビジネス環境の変化に柔軟に対応するため、人事制度・教育制度の改革による活性化・効率化による総原価の削減等を通じてトータルコストの視点で構造改革に取り組み、さらに強靱な企業体質への変革を実現する。

(3) 新技術・新商品の開発

企業が継続的に成長するため、常に付加価値の高い新しい商品やサービスを市場に提供し、成熟期を過ぎた既存事業の空洞化を防いで行くことが至上命題であり、技術・商品開発のスピードアップと同時に、需要創造の深耕、新しい市場への参入を図り、顧客に喜ばれる持続性のある利益を生む商品・技術を開発する。

3. 中期経営計画の目標

(単位 = 百万円)

		平成17年度実績 (17/4～18/3)	平成20年度計画 (20/4～21/3)	増 減 [20年度 - 17年度]
売 上 高	コンクリート製品	17,521	18,200	679
	工 事	6,218	7,100	882
	そ の 他	2,361	2,700	339
	計	26,100	28,000	1,900
経 常 利 益		1,273	1,600	327
R O E [株主資本経常利益率]		6.4%	7.4%	1.0%
設 備 投 資 額		567	2,000	-

平成17年度の経常利益は、一過性要因〔為替差益等〕を補正している。

平成20年度計画の設備投資額は、平成18年度からの3ヶ年累計額である。

以 上